

ISFJ Inter-university Seminar for the Future of Japan

ISFJ2022政策フォーラム 活動報告書

文責：伊藤 佑悟

【日時】

2022年12月10日(土)・11日(日)

【会場】

10日：明治大学/日本大学

11日：明治大学

【参加】

24大学28分科会101チーム

【概要】

政策フォーラムは二日間に渡り、以下2点を目的として開催されました。

- ・全国の学生が立案した政策を社会に向けて広く深く発信していくこと
- ・政策や社会に対して意識の高い学生が一同に会し、問題についての知識・考え方を共有すること

【企画内容】

・1日目となる研究発表会では、問題意識の近いテーマを扱った研究班を28の分科会に分け、各教室にてプロジェクターを用いて発表を行いました。プレゼンテーションは事前に提出された最終論文にのっとり、各研究会の半年の研究の成果を披露しました。

・2日目は、一次論文審査・二次論文審査を通過し、特別論文審査員会議により精査され、その中でも特に優れた上位2本の研究班が明治大学の講堂にて決勝プレゼンテーションを行い、その結果から、優秀政策提言賞と最優秀政策提言賞を決定致しました。また、1日目の分科会発表で高い評価を得た研究会は分科会賞を、また特別論文審査会議によって選出された上位2論文以外の論文3本に優秀賞が授与されました。

【責任者総評】

・1日目

本年度は2019年ぶりの対面開催でしたが、無事に終えることができました。これもひとえに一次審査を引き受けて下さった審査員の方々、多くのコメンテーターの方々、参加者の皆さまにご協力をいただきましたおかげでございます。専門家の方々にもコメンテーターとしてご協力いただくことができ、より多角的な視点から学生の論文に対してご意見をいただき、学生たちにとってさらなる成長の機会になったのではないかと思います。今年度は運営委員で直接集まる機会はなくオンラインで組織内、各部署同士での情報共有を行うこととなり、帰属意識の低さより仕事量に差が生じ、運営委員数名に負担をかけすぎたといった点も散見されました。運営委員に所属している以上、仕事の共有、最低限の仕事は責任を持って最後まで行うべきです。準備段階での反省として挙げられます。したがって、来年度の27期のためにも、言葉での反省だけで済ませることなく、各部署それぞれが28期への引継ぎ方法に工夫を加え、実際に来年度以降の運営がよりスムーズに進められるよう改善を進めようと思います。

・2日目

本年度は2019年ぶりの対面開催でしたが、松下政経塾や参議院議員、協賛企業の方々を始め、コメンテーターの皆様、特別審査員の皆様のご協力もあり、大きなトラブルはなく決勝プレゼンテーションを行うことができました。しかし、久しぶりの対面開催ということもあり一部改善点もあり、入場、退場に時間を取られ、進行のタイムスケジュールがずれたことが挙げられます。入場時間が予想以上にかかったことに関しては、休憩時間を短くすることで対応しました。そのため、今後も休憩時間を多めにとり、タイムスケジュールの前後調整に備えることがリスク回避を図ることが必要だと感じました。また、退場に関しては、エスカレーターが一つしかないことから混雑し、スムーズな退場ができませんでした。退場規制をかけるとよりスムーズな進行になると考えられます。細かな懸念点はありましたが、全体としてはスムーズに進行できており、分科会賞の発表では盛り上がりも見られたとても良い会でした。

【受賞論文一覧】

○最優秀政策提言賞

防災分科会 大阪大学 赤井伸郎研究会

「橋梁メンテナンスの確立を目指して～安心して使い続けられる橋梁の実現～」

○優秀政策提言賞

金融・財政 関西学院大学 亀田啓悟研究会

「グリーンボンドを促進させるための諸政策の検討」

○優秀賞

行政分科会 山口大学 加藤真也研究会

「空き家バンクにおける成約要因に関するサバイバル分析 空き家の借り上げ・保険・補助金政策の提言」

都市交通分科会 一橋大学 佐藤主光研究会

「鉄道過密問題に対する政策提言」

国際分科会 関西学院大学 西立野修平研究会

「日本のインフラ輸出と政府開発援助の戦略的活用」

○分科会賞

環境・エネルギー1 南山大学 鶴見哲也研究会

「コロナ禍によって変化した環境意識の活用方法の提案」

環境・エネルギー2 長崎大学 加藤誠研究会

「電力取引価格の変動率に関する分析―電源と支援制度による影響について―」

観光1 慶應義塾大学 田邊勝巳研究会

「入湯税の経済分析―観光を起点とした地域活性化を目指して―」

観光2 関西学院大学 栗田匡相研究会

「コロナ禍におけるバリ島の観光業復興に向けた観光客と飲食店の動向分析～満足度とリピート要因分析を用いて～」

教育1 慶應義塾大学 田邊勝巳研究会

「学校統廃合による自治体の財政・人口への影響」

教育2 同志社大学三好博昭研究会 安藤睦乃

「大学入学時における数学能力資格試験の導入」

教育3 法政大学 小黒一正研究会

「大学における最適な授業形態を求めて」

教育4 名古屋市立大学 平賀一希研究会

「奨学金制度のあり方から考える『大学進学』という選択 クーポン給付による大学進学機会の提供」

金融・財政1 明治大学 畑農鋭矢研究会

「社会的コストを考慮したたばこの適正価格」

経済産業1 山口大学 加藤真也研究会

「再配達削減による配送効率の改善をめざして 宅配ボックスの普及と再配達有料化の検討」

経済産業2 大阪経済大学 岡島成治研究会

「不正はなぜ起こるのか」

行政1 大阪大学 赤井伸郎研究会

「マイナンバーカードの更なる普及に向けて」

国際1 関西学院大学 栗田匡相研究会

「子どもの認知・非認知能力を促すピア効果の影響 マダガスカル農村で行った介入実証実験をもとに」

社会保障1 上智大学 釜賀浩平研究会

「ジェンダー規範に注目した自殺防止」

社会保障2 慶應義塾大学 土居丈朗研究会

「現物給付によるワークライフバランスの適正化 家事代行サービスと余暇時間の増加」

社会保障3 山口大学 加藤真也研究会

「老後の資産形成における個人型確定拠出年金の利用の促進」

少子高齢化1 慶應義塾大学 山田篤裕研究会

「高齢介護職員の労働災害の要因分析、および予防に関する研究」

地方創生1 北海学園大学 内藤永研究会

「カムイ政策—エゾシカの循環で、次世代に繋がる豊かな北海道の文化を創造する」

地方創生2 日本大学 鶴田大輔研究会

「地方金融機関によるビジネスマッチングの促進」

都市交通1 法政大学 小黒一正研究会

「地方鉄道の赤字路線廃線の判断とその後の活用案ーJR西日本の赤字路線公表を受けてー」

都市交通2 慶應義塾大学 田邊勝巳研究会

「地方での二次交通におけるカーシェアリングの利用可能性」

農林水産1 南山大学 寶多康弘研究会

「フラワーロス削減に向けてー小売店へのアンケート調査に基づいた実証分析ー」

農林水産2 大阪大学 赤井伸郎研究会

「魚類養殖の経営改善による発展に向けて」

防災1 慶應義塾大学 土居丈朗研究会 新型「コロナウイルスの医療対応に教訓を得た今後の災害医療の在り方」

労働雇用1 同志社大学 三好博昭研究会

「女性の指導的地位の登用におけるクォータ制度の適用について」

労働雇用2 名古屋市立大学 平賀一希研究会

「テレワーク実施下における労働生産性向上の実現に向けて」

労働雇用3 日本大学 豊福建太研究会

「地方銀行の人材紹介業の拡大 地方の後継者不足解消を目指す」

労働雇用4 慶應義塾大学 山田篤裕研究会

「放課後等デイサービスを利用する障害児の母親の就業支援策の検討」